令和７年度 建築士の日

記念講演 および パネルディスカッション

令和７年６月29日（日） AM10:00より
配信開始（60分）

建築士会
CPD1単位

申込不要
YouTubeにて無料配信
https://x.gd/dP8ON

テーマ

いつもの暮らしにも　災害時にも
命と暮らしを守る「一室改修」のすすめ

耐震、省エネ等の十分な性能を有していない既存住宅は、生活する住民に取って大きな不安を与えています。しかし一室だけでも性能がアップできれば健康や生命に対するリスクを大幅に減少させることが可能となります。市民に必要な「一室改修」に関する情報を（公社）日本建築士会連合会がお伝えさせていただきます。

基　調　講　演

伊香賀 俊治 氏

20分

「誰ひとり取り残さないために、せめてひと部屋断熱改修で暖かく涼しく健康に」

プロフィール

1983年 早稲田大学大学院理工学研究科修了
1983年 （株）日建設計　設備部員
1998年 東京大学生産技術研究所助教授
2000年 （株）日建設計　環境計画室長
2006年 慶應義塾大学理工学部教授
2024年 同名誉教授　一般財団法人住宅・建築SDGs推進センター理事長

今村 聡 氏

20分

「医師からみた、健康省エネ住宅の重要性」

プロフィール

1977年 秋田大学医学部卒
1989年 浜松医科大学講師
1991年 板橋区に医療法人聡伸会今村医院開業
2004年 東京都医師会理事
2007年 日本医師会常任理事
2011年 板橋区医師会副会長
2013年～日本医師会副会長

パネルディスカッション

進行役 **古谷 誠章** 氏

パネリスト 伊香賀俊治＋今村聡＋古谷誠章

20分

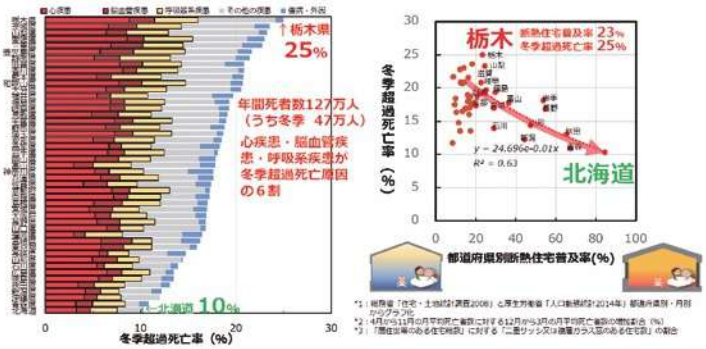
「一室改修を進めるには」

プロフィール

1980年 早稲田大学大学院理工学研究科修了
1986～1994年 近畿大学工学部講師
1994年 早稲田大学理工学部（創造理工学部）助教授、NASCA設立
1997年～2025年3月 同教授
2024年6月 公益社団日本建築士会連合会会長
2025年4月 早稲田大学/栄誉フェロー

ひと部屋断熱改修がもっと普及していたら…

冬の病死者を減らせていたかも



ひと部屋断熱改修がもっと普及していたら…

災害関連死を減らせていたかも

地震、豪雨などの直接死に対する災害関連死の倍率

東日本大震災（2011.3）	0.4倍	（3786人/12114人）注1
関東・東北豪雨（2015.9）	1.6倍	（ 13人/ 8人）注1
熊本地震（2016.4）	4.0倍	（221人/55人）注1
能登半島地震（2024.1）	1.6倍	（356人/228人）注2

能登半島地震災害関連死原因

循環器系疾患	32%
呼吸器系疾患	30%
消化器系疾患＋感染症	5%

注1：NHK WEB 災害列島 命を守る情報サイト 2025.3.1アクセス

注2：NHK WEBニュース 2025.4.18 報道

お問合せ 公益社団法人 日本建築士会連合会　Mail：jigyo1@kenchikushikai.or.jp